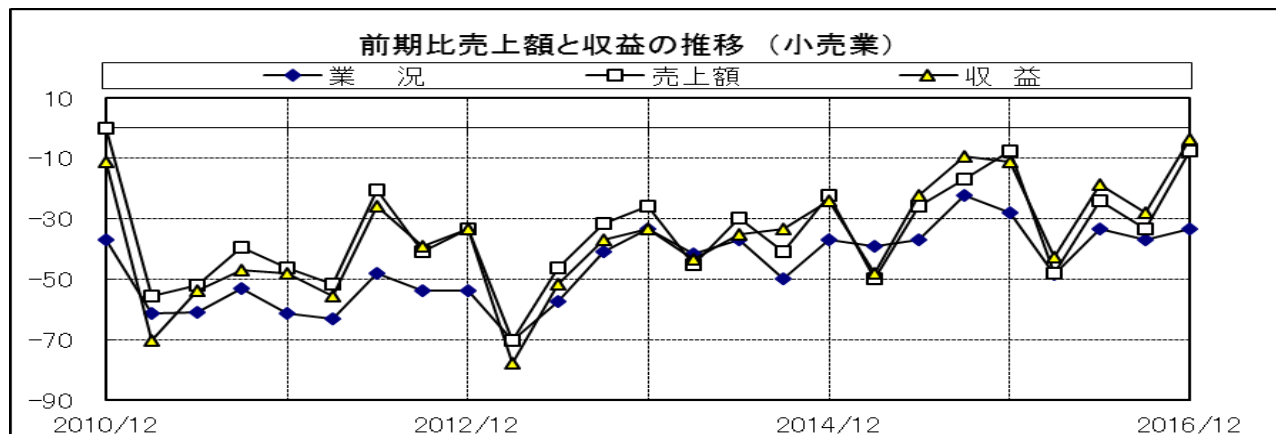


小 売 業 54 企 業（回答率 100%）の調査結果です

□ 景 況

DI 値 の推移	4～6 月 期 実 績	7～9 月 期 実 績	10～12 月 期 実 績	1～3 月 期 実 績
業 況	-33.3	-37.0	-33.4	-40.7
売上額	-24.1	-33.4	-7.4	-31.5
収 益	-18.6	-27.8	-3.7	-31.5

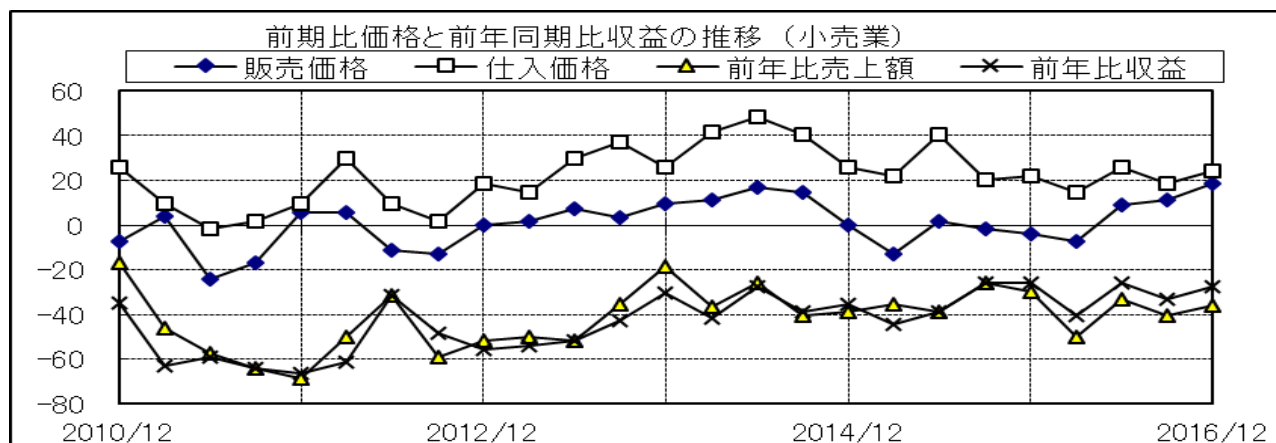
今期の業況判断 D.I. は△33.4 と、前期比 3.6 ポイント上昇した。地区別の D.I. は高い順に、えりも、静内・三石が同率、次に様似・広尾が同率で続き、浦河が最も低い水準となった。業況判断 D.I. は、前年比（△27.8）で 5.6 ポイント下降した。売上額判断 D.I. は△7.4 と、前期比 26.0 ポイント上昇。収益判断 D.I. は△3.7 と、前期比 24.1 ポイント上昇した。



□ 価格面の動き・前年同期と比べた動き

DI 値 の推移	4～6 月 期 実 績	7～9 月 期 実 績	10～12 月 期 実 績	1～3 月 期 見 通 し
販売価格	9.2	11.1	18.5	13.0
仕入価格	25.9	18.5	24.0	18.6

販売価格判断 D.I. は 18.5 と前期比 7.4 ポイント上昇した。仕入価格判断 D.I. は 24.0 と前期比 5.5 ポイント上昇した。販売価格は前年比（△3.7）で 22.2 ポイント上昇。仕入価格は前年比（22.2）で 1.8 ポイント上昇した。業種別では販売価格が下降したのは食料、家電、仕入価格が上昇したのは衣料、食料となった。



□ 雇用面の動き

DI 値 の推移	4～6 月 期 実 績	7～9 月 期 実 績	10～12 月 期 実 績	1～3 月 期 見 通 し
残業時間	-9.4	-3.7	-5.6	-13.0
人手状況	-16.7	-22.2	-22.2	-18.5

残業時間判断 D.I. は△5.6 と、前期比 1.9 ポイント下降、残業時間が減少したとする企業割合が増加した。

人手過不足判断 D.I. は△22.2 と、前期比同率の水準となり、人手不足感が続いている。

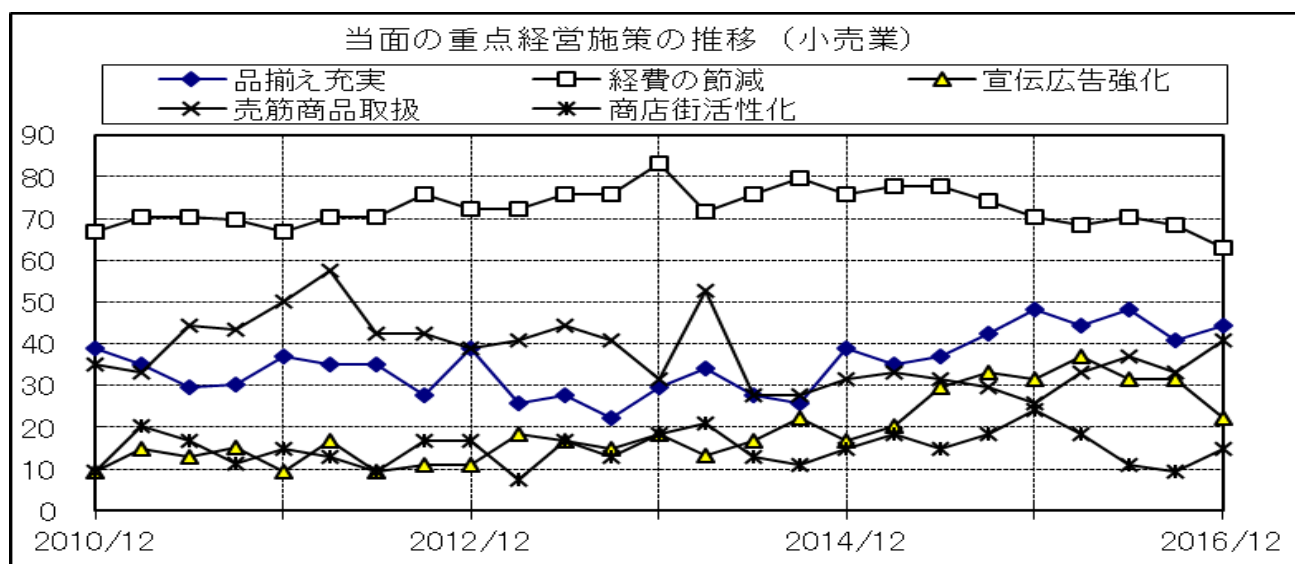
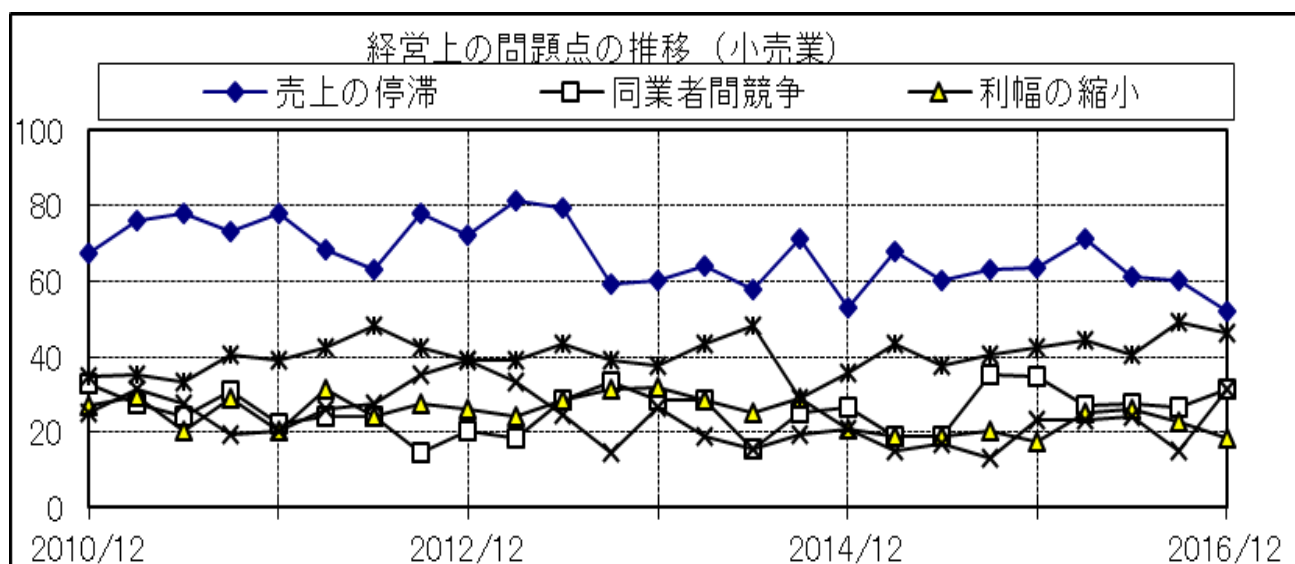
□ 設備投資の動き

設備投資の充足感を示すD.I.は△11.1と、前期比1.9ポイント上昇した。

設備実施企業割合は5.6%と、前期比同率となった。設備投資は、前期3社に対し、3社の実施となった。来期の設備投資の予定は2社となっている。

□ 経営上の問題点と重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞減少」51.9%、「商圈人口の減少」46.3%、「同業者との競合」・「大型店との競合」が同率の31.5%、「取引先の減少」20.4%、「利幅の縮小」18.5%と続いている。重点経営施策では、「経費の節減」63.0%、「品揃えを改善する」44.4%、「売れ筋商品取扱」40.7%、「宣伝広告を強化」22.2%と続いた。



□ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は△40.7と、今期比7.3ポイントの下降を見通している。

予想売上額判断D.I.は△31.5と、今期比24.1ポイントの下降を見通している。

予想収益判断D.I.は△31.5と、今期比27.8ポイントの下降を見通している。

予想販売価格判断D.I.は13.0と、今期比5.5ポイントの下降を見通している。

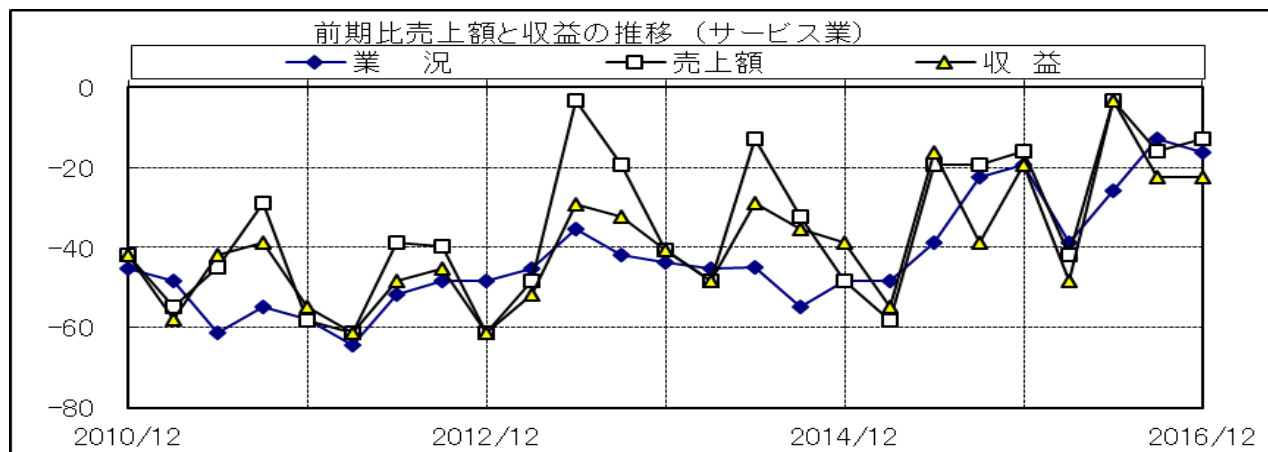
予想仕入価格判断D.I.は18.6と、今期比5.4ポイントの下降を見通している。

サービス業 31 企業（回答率 100.0%）の調査結果です

□ 概 況

DI 値 の推移	4～6 月 期実績	7～9 月 期実績	10～12 月 期実績	1～3 月 期見通し
業 況	-25.9	-12.9	-16.2	-35.5
売上額	-3.3	-16.1	-13.0	-25.9
収 益	-3.2	-22.6	-22.6	-32.3

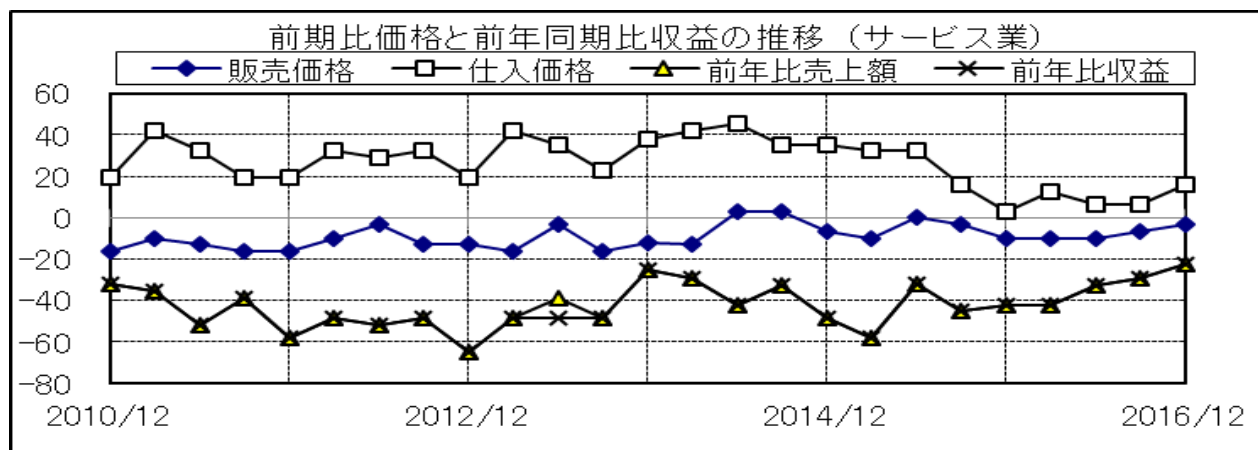
今期の業況判断 D.I. は△16.2 と、前期比 3.3 ポイント下降した。地区別の D.I. は高い順に、広尾、えりも、浦河、静内、様似が続き、三石が最も低い水準となった。前年比（△19.3）で 3.1 ポイント上昇した。売上額判断 D.I. は△13.0 と、前期比 3.1 ポイント上昇、収益判断 D.I. は△22.6 と、前期と同率の水準となった。



□ 価格面の動きと前年同期に比べた動き

DI 値 の推移	4～6 月 期実績	7～9 月 期実績	10～12 月 期実績	1～3 月 期見通し
料金価格	-9.7	-6.5	-3.2	0.0
材料価格	6.4	6.4	16.1	16.1

料金価格判断 D.I. は△3.2 と前期比 3.3 ポイント上昇した。材料価格判断 D.I. は 16.1 と前期比 9.7 ポイント上昇した。業種別にみると、自動車整備業で料金・材料価格とも上昇。洗濯理容業は料金は横這い、材料が上昇。料金価格は前年比（△9.7）で 6.5 ポイント上昇。材料価格は前年比（3.3）で 12.8 ポイント上昇した。



□ 雇用面の動き

DI 値 の推移	4～6 月 期実績	7～9 月 期実績	10～12 月 期実績	1～3 月 期見通し
残業時間	-19.3	-6.5	-9.7	-22.6
人手状況	-22.6	-22.6	-22.6	-16.1

残業時間判断 D.I. は△9.7 と、前期比 3.2 ポイント下降、残業時間が減少したとする企業割合が増加した。

人手過不足判断 D.I. は△22.6 と、前期比同率の水準となり、人手不足感が続いている。

□ 設備投資の動き

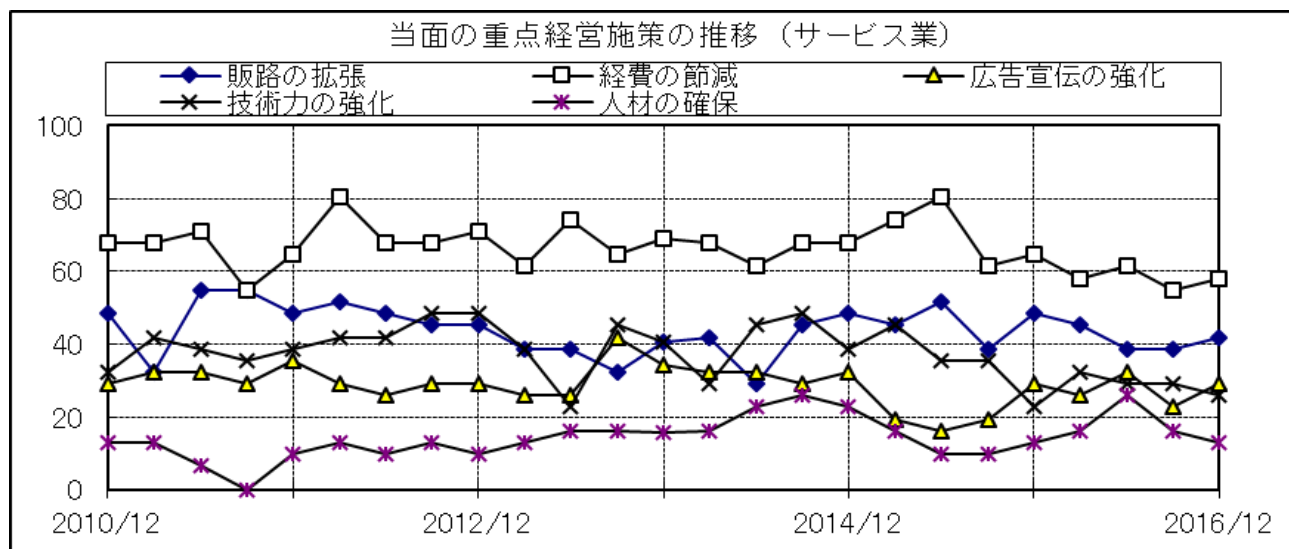
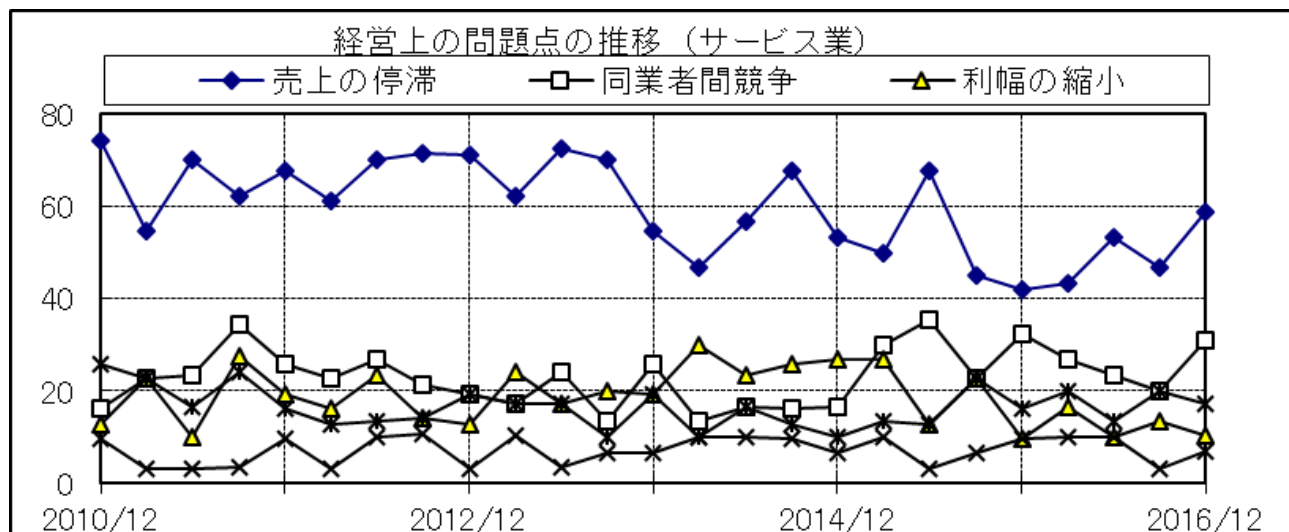
設備投資の充足感を示すD.I.は△16.2と、前期比6.6ポイント下降した。

設備投資実施企業割合は16.1で前期比3.2ポイント上昇。設備投資は、前期4社の実施に対し、5社の実施となった。来期の設備投資は5社の予定となっている。

□ 経営上の問題点と重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞減少」58.6%、「商圈人口の減少」44.8%、「同業者との競合」31.0%、「人手不足」24.1%、「材料価格の上昇」20.7%、「地場産業の衰退」が17.2%と続いている。

重点経営施策では、「経費の節減」58.1%、「販路を広げる」41.9%、「宣伝広告の強化」29.0%、「技術力を強化する」25.8%、「教育訓練を強化」16.1%と続いている。



□ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は△35.5と、今期比19.3ポイントの下降を見通している。

予想売上額判断D.I.は△25.9と、今期比12.9ポイントの下降を見通している。

予想収益判断D.I.は△32.3と、今期比9.7ポイントの下降を見通している。

予想料金価格判断D.I.は0.0と、今期比3.2ポイントの上昇を見通している。

予想材料価格判断D.I.は16.1と、今期比同率の横這いを見通している。